

【彩流社の新刊ご案内】

FAX 03-3234-5932

【ジャンル】 韓国文学（詩）

2024年7月刊行予定

日韓対訳

韓国・光州事件の抵抗詩

文炳蘭・李榮鎮 編／金正勲・佐川亜紀 訳

四六判並製 / 352 ページ 予価 [本体 3100 円 + 税]

いま、韓国で映画『ソウルの春』（キム・ソンス監督、出演ファン・ジョンミン等）が大人気だ。『パラサイト 半地下の家族』などを上回る 1,300 万人以上の観客動員を記録し、日本での公開も決定した（8 月 23 日）。1979 年 10 月に独裁者・朴正熙が暗殺され、民主化を期待した人々の思いとは裏腹に全斗煥が軍クーデターをおこす。軍クーデターから光州事件にいたる時代背景がふたたび注目される機会となる。軍部独裁政権下で、弾圧を覚悟し、信念と思想を貫いて新聞や雑誌に発表した著名な詩人たちの抵抗詩。韓国の民主化のために詩で闘った 1980～86 年の著名な詩人たちの作品。

日韓対訳・同時刊行！ 文益煥、白基琬、申庚林、朴芳解、金南柱、趙泰一、高炯烈、金準泰……日本でも読まれている著名な詩人や思想家たちが、光州の悲劇を描く。

●光州事件＝長期独裁を続けた朴正熙大統領が射殺され、全国民が民主化を求める「ソウルの春」という雰囲気訪れた。しかし、再び軍人出身の全斗煥がクーデターを起こしたことに、光州市民が中心になって「民主政府樹立」、「軍部勢力退陣」、「戒厳令撤廃」などを要求しながら展開した民主化運動。全斗煥の指揮下、軍による武力行使で学生や一般市民に多数の死者と負傷者が出た。この光州民主化運動をきっかけとして民主化を求める雰囲気と要求が高まり、全斗煥とともにクーデターを起こした盧泰愚大統領候補は、1987 年 6 月 29 日に民主化宣言をした。

●文炳蘭＝1935 年生まれ。朝鮮大学校教授。軍部から光州事件の扇動者として指名される。韓国の民主化が遂げられた 1987 年 7 月、『ニューヨークタイムズ』に金芝河らとともに「火炎瓶の代わりに詩を投げた韓国の抵抗詩人」として紹介。詩集多数。

●李榮鎮＝1956 年生まれ。又石大学で学ぶ。1976 年『韓国文学』を通じて創作活動を開始。詩集『6・25 と甜瓜の種』など。

●金正勲（キム・ジョンフン）＝全南科学大学校副教授。関西学院大学大学院文学研究科で博士学位取得、中央大学政策文化総合研究所の客員研究員歴任。著書に『漱石と朝鮮』、共訳書に『金準泰詩集』『文炳蘭詩集』、『ひとつの星を歌おう 朝鮮詩人』『民族抵抗詩人の東アジア的アプローチ』など多数。

●佐川亜紀＝詩人・韓国文学研究者。日本現代詩人会前理事長。小熊秀雄賞、日本詩人クラブ賞など受賞。共訳書：『日韓環境詩選集』『高銀詩選集』。評論集：『韓国現代詩小論集』。共著：『韓国文学を旅する 60 章』『朝鮮の抵抗詩人』など多数。日本社会文学会理事。

貴店印【新刊】	発注数	文炳蘭・李榮鎮 編／ 金正勲・佐川亜紀 訳編		予価（本体 3100 円 + 税）	年 月 日
		書名	日韓対訳 韓国・光州事件の抵抗詩（仮）		
ご担当者名＝	様	冊	ISBN978-4-7791-2986-5 C0097		

FAX 03-3234-5932

TEL：03-3234-5931 本棚に知の彩りを 彩流社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町三丁目 10 番地 大行ビル 6 階